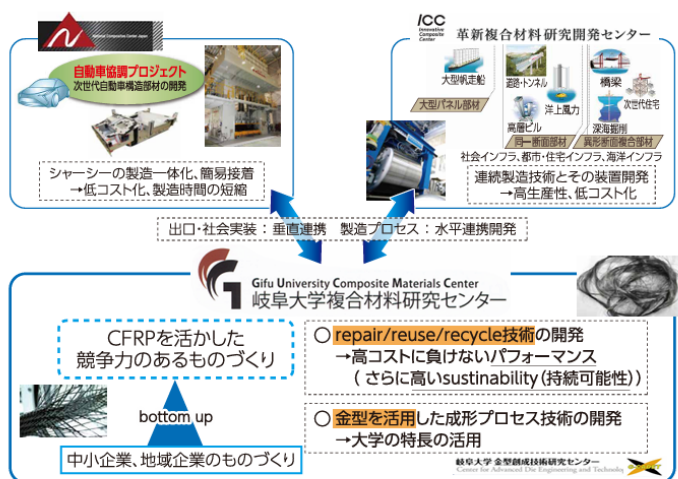


コンポジット材料に関する一大拠点・産業集積の形成を目指す

～東海北陸地域の三大学が連携協定締結～

平成26年11月12日、複合材料に関する研究開発から生産・加工・組立までを行う世界に冠たる一大拠点・産業集積の形成に向けて、産官学が一体となって推進していく「東海・北陸連携コンポジットハイウェイ構想」が発足しました。本構想において、岐阜大学複合材料研究センター（GCC）は、名古屋大学ナショナルコンポジットセンター（NCC）、金沢工業大学革新複合材料研究開発センター（ICC）とともに、中核となる研究開発拠点を担い、炭素繊維複合材料分野で相互に連携・協力し、教育・研究活動の発展と先導的な役割を果たしていくこととし、連携協定を締結しました。



GCCでは、軽量・高強度に加え複合材料が有する優れたsustainability(持続可能性)をさらに高めるための技術開発に力を注いでいます。

GCCが得意とする 5つの技術

その① メンテナンス不要
その② 壊れにくく、長寿命
その③ 劣化を修復して再使用できる

その④ そもそもの使用量を減らす
その⑤ 解体しやすく、リサイクルして再利用できる

これら技術を総括的に開発することで、複合材料を幅広い用途で競争力のある材料とする特色ある取り組みを展開しています。

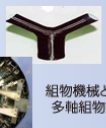
複合材料の研究開発を加速する 3グループ・7研究分科会

基材イノベーショングループ

要求どおりの性能実現と中空部材の作製に、

Tailored Design 研究分科会

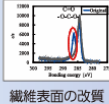
- ・組物技術による連続繊維加工技術
- ・高速含浸中間材料
- ・引き抜き等による中空成形



複雑形状の接合構造実現および
長寿命・易解体をめざす、

接着・接合・界面研究分科会

- ・バブル等を用いた界面処理技術
- ・界面制御による高強度化、長寿命化
- ・異種材料の接合と易解体技術



ものづくり出口戦略グループ

次世代自動車のキー部材の開発をめざす、

航空機・自動車向け(振動・衝撃吸収等)複合部材研究分科会

- ・CFRP/金属ハイブリッド衝撃吸収部材



地域の金型技術の集積を活用する、

高精度成形金型技術研究分科会

- ・金型創成技術研究センターとの連携研究
- ・高精度成形のための高耐久性金型

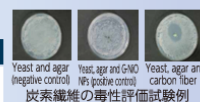


リストラクチャリング技術グループ

安全な炭素繊維取り扱い
作業環境のために、

炭素繊維粉塵の生体影響評価分科会

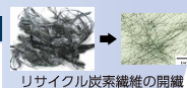
- ・in-vitro評価技術
- ・作業環境アセスメント技術



リサイクル繊維の再使用技術確立のための、

リサイクル繊維ハンドリング技術研究分科会

- ・不連続繊維開繊技術
- ・配向制御不織布、再紡績糸化技術



リサイクル繊維の活用分野開拓のための、

インフラ利用研究分科会

- ・リサイクル炭素繊維を用いた強靱化コンクリート開発
- ・繊維強化モルタルを用いた劣化箇所補修技術



研究分科会参加者の声

◆ミズノテクニクス(株)

我々は、他社に先駆け、組物複合材料自動作製装置により、ゴルフシャフト等の円筒形状CFRPを連続生産しています。Tailored Design研究分科会では、組物技術による複合材料の特徴である、「繊維の連続性や複雑形状への追従性・設計自由度の広さ」を追求していき、我々の得意とするスポーツ分野以外の「産業用途や自動車・航空機用途への展開」を期待しています。

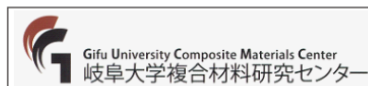
(東京事務所長 斎藤様)

◆株式会社アイセロ

接着・接合・界面研究分科会では、弊社で開発中の素材のCFRTPへの適用の可能性についてご検討いただいております。自動車や航空機産業での弊社製品の展開を期待しています。また、開発品の適用以外にも、分科会参加により先生方から教えていただいた様々な情報・技術が、将来の弊社製品開発へのヒントになったり、別テーマでの共同研究に繋がることも期待しております。

(商品開発本部 松田様)

※上記の各研究分科会への参加は、「GCCパートナーズ」へのご加入が必要となります。加入・詳細等は下記へお問い合わせください。



TEL&FAX 058-293-2495 E-MAIL g_cc@gifu-u.ac.jp
URL http://www1.gifu-u.ac.jp/~g_cc/

GCCパートナーズ
募集中